

科目名	観光研究ゼミナール	科目コード	1234	単位数	2
担当者名	大柳 幸彦	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	演習	実務経験	無		

● 授業のねらい

Webコンテンツにはブログや静止画像だけでなく、アニメーション、動画を使用すると、さらに効果的になる。本講義では、プログラミング言語Pythonの基礎と、Pythonによる簡単なゲームのプログラミングを学修する。

● 到達目標

Pythonによる簡単なプログラミングができる。効果的な観光情報を発信するためのWebコンテンツ作成に資する実践的知識、技能を習得している。

● 授業内容

- 1週目 講義ガイダンス・オリエンテーション
- 2週目 Python基礎(1) 予備知識
- 3週目 Python基礎(2) プログラミング基礎
- 4週目 Python基礎(3) アルゴリズム
- 5週目 Python基礎(4) 組み込み型の活用 小テスト1
- 6週目 Python基礎(5) 関数
- 7週目 Python基礎(6) テキストファイル
- 8週目 Python基礎(7) クラス作成 小テスト2
- 9週目 Python応用(1) モジュール
- 10週目 Python応用(2) CUIによるミニゲームプログラミング
- 11週目 Python応用(3) GUI基礎
- 12週目 Python応用(4) ゲーム開発技術
- 13週目 Python応用(5) バズルゲームプログラミング プログラム提出
- 14週目 観光宣伝コンテンツへの応用
- 15週目 観光宣伝コンテンツのデザイン
- 16週目 作成されたプログラムの講評を行います。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・各週3時間の予習・復習を行うこと。
- ・授業で使用する資料、授業前日までに配付するので、予習・復習に活用すること。
- ・予習：資料を予め熟読・理解して、授業において直ちにプログラミングに取り掛かれるようにしておくこと。
- ・復習：授業での知識は、その他のプログラミングにも応用できるよう、整理しておくこと。

● 成績評価の方法・基準

作成したプログラムで評価します。

● 履修上の留意点

成績の評価は、全16週のうち、10週以上授業に参加した学生を対象とします。
PythonのプラットフォームをPCにインストールして授業を進めるので、それに必要なスペックのPCを用意して下さい。
Pythonのプログラミングトレーニングは、Web上でTecFULが利用できます。

● 課題に対するフィードバックの方法

作成されたプログラムを講評してフィードバックする。

● テキスト

特になし

● 参考書

- 森畑明昌『Pythonによるプログラミング入門 東京大学教養学部テキスト: アルゴリズムと情報科学の基礎を学ぶ』（東京大学出版会）2,420円
- 大津真『基礎Python 改訂2版』（インプレス）2,948円
- 廣瀬豪『Pythonでつくるゲーム開発 入門講座』（ソーテック社）2,948円

● 更新日付

2022/02/01 10:46